

2016. 9. 15

第56号

くにくさだより

編集・発行：安芸区阿戸町418-1

あと会広報事業部

TEL (082) 856-0222

<http://www.kunikusa.or.jp/>

題字 升味 美佐子様

くにくさ苑の夏祭りが、8月6日(出)に行われました。当日は絶好の天気にも恵まれ、たくさんの方々にご参加頂きました。中庭では、櫓を中心に事業所ごとに練習した盆踊りも行われました。盆踊りでは櫓からの迫力ある太鼓の音や音楽、大きな掛け声に合わせて、参加者全員が一体となり楽しみました。一緒に盆踊りに参加される方、盆踊りをご覧になれる方、思いおもいに夏のひと時を楽しみまわっておられました。この日はやはり、普段とはまた違った良い表情をされ、目を輝かせておられたのがとても印象に残



りました。来年も一緒に楽しい時間を過ごせるよう、職員一同取り組んでいきたいと思っています。
(くにくさ苑 介護職 武田 正登)



天候に恵まれた7月23日(出)でじま・くにくさにて宇品の花火大会をご入居者のご家族、そしてスタッフも含め楽しみました。20時からの花火を心待ちにして、まずはくにくさの味をバイキング形式で楽しんで頂きました。
スタッフも浴衣を着て雰囲気もお祭り気分、いざ花火大会が始まると、「わあ!! きれいですねー」などの歓声があがっていました。ご入居者とたくさんのご家族で、おいしい料理を食べながらとても良いひと時になりました。
でじまで花火大会を楽しむのも今年で5回目になり、来



て下さるご家族も年々増加してとても賑わい、嬉しく思います。来年も宇品で花火大会が継続されますように。
(特養でじま・くにくさ 介護主任 伊達 貴洋)



宇品・くにくさについて

この度、平成28年8月1日より広島市南区翠町に宇品・くにくさ介護相談センターを開設しました。

介護相談センターでは、

「①介護保険の事を知りたい。②退院後の自宅での生活が不安。③家族が物忘れになつてどのように対応して良いか分からない。④自分が今住んでいる地域でどんなサービスがあるのか知りたい。⑤一人暮らしで今後の生活に不安がある。⑥話し相手が欲しい。」等のようなご相談でもお受け致します。また居宅介護支援事業所も併設しています。

また今後は「認知症カフェ」も開きたいと考えております。介護でお困りの方が集まつて、自分だけが辛いと感じている方などが他にも色々な方がおられると知ること、心の負担を軽減できればと考えております。介護は一人では出来ません。チームで支えていかないと介護している人が一番に倒れてしまいます。まずはこちらに来て世間話から知り合いになり、最後にはチームとなつて皆でその地域におられる高齢者の方を支えていけたらと考えております。

アクセス



宇品・くにくさ
介護相談センター

お問合せ
082-236-9293

管理者から



管理者
築村 祐介

この度「宇品・くにくさ居宅介護支援事業所」で管理者を務めさせていただきます、築村 祐介（つぎむら ゆうすけ）です。今までの経験を活かし、相談に来られる方に親身になってお話を聞かせて頂き、「ここに相談して良かった。」「あなたで良かった。」と言ってもらえるような人に成長できたらと思います。いつでもドアを開けてお待ちしておりますので、些細なことでもお気軽にお立ち寄り下さい。

デイサービスセンター でじま・くにくさ



7月4日(月)～7月9日(土)に
 デイサービスセンターでじ
 ま・くにくさでは七夕祭り
 と題して、イベントを開催
 しました。短冊づくりをは
 じめ、今年の新たな取り組み
 として、七夕豆知識クイズ、
 七夕ゼリーづくりを行いました。
 七夕ゼリーは色合いが美しく、
 出来上がったゼリーをみて、
 ご利用者から「きれいな色だ
 ね」「甘くておいしいね」な
 どの感想をおっしゃってい
 ました。ご利用者も非常に楽
 しんでいただき、来年も行っ
 ていきたいと思っています。
 (でじまD.S.)
 介護職 萩坂 直己

七夕会

グループホーム くにくさの家

グループホームくにくさの
 家では、皆様と一緒に七夕会
 をしました。

七夕飾りを作ったり、短冊
 に願い事を書いて飾り付けま
 した。「健康で長生きできま
 すように。」「美味しい物が
 たくさん食べたい!」など
 様々な願い事があり、短冊に
 も個性が出ていました。なか
 には「願い事が叶いますよう
 に!」と手を合わせるご利用
 者も。

飾り付けのあとは、七夕そ
 うめんを頂きました。美味し
 い昼食を食べながらたくさん
 お話もでき、ご利用者、職員
 共に楽しい食事になりました。
 七夕の日は、雨や曇りの日
 が多いですが久しぶりの晴
 天。皆様の願い事は届いたで
 しょうか。また来年も皆様と
 一緒に七夕会が出来ますよう
 に・・・。

(くにくさの家)
 介護職 鍵山 清香



みんなが元気に
 過ごせますように

世界が平和で
 ありますように

おいしい物が食べたい

妻が元気になるように

家族会流しそうつめん

小規模多機能型居宅介護事業
 所は平成19年10月の開設から8
 年間、ご家族のご好意で作って
 いただいた竹により毎年流しそ
 うめんを行っています。今年も
 8月19日に、ご利用者・ご家
 族・地域の方・ボランティア・
 職員と総勢35名で楽しむ事が出
 来ました。

普段は箸を使って食べるのが
 難しくなっているご利用者も、
 竹を流れてくるそうめんを竹箸
 でつまんで美味しそうに食べら
 れ、驚かされる場面も数多く見
 られました。他のご利用者も手
 を休める事なくつぎつぎと食べ
 ておられ、職員も楽しみながら
 ソーメンを流していました。

子供達用に、プチトマトや葡
 萄・小袋入りのお菓子なども流
 し、大きな歓声が上がる中、利
 用者の表情からは笑顔がこぼれ
 ていました。

最後には、ご利用者・ご家族
 から「来年も出来るように、元
 気でいましょうね。」との声も
 聞かれていました。

(小規模やの・くにくさ)

管理者 菅田 静恵





in でじま・くにくさ

この度第2回目の説明会を7月30日(土)にでじま・くにくさで開催しました。前回は60名を超える方に参加して頂きましたが、今回も30名を超える沢山の参加者をお迎えすることができました。説明会では、毎回冒頭に職員手作りの動画をご覧頂きますが、今年度は、若手事務職員が作成した動画をご覧頂きました。マスコミではネガティブな情報が行き、マイナスイメージを持たれがちな業界ですが、これをご覧頂くことで、福祉を志す方々に少しでも現場の生の声を届けられたらと願っています。そして、概要説明・施設見学に続き、栄養課スタッフが腕によりをかけて準備したお食事もしっかりと召し上がって頂きました。参加者の皆さんにあと会グループの特徴をしっかりとお伝えできたのではないかと思います。

求人担当として今後も沢山の方との出会い、ご縁を大切に活動していきたいと思えます。



ディケアセシター
ふかわ・くにくさ
ファーム



ディケアふかわ・くにくさでは、畑で穫れたての野菜を作って食べたいなと思い、ふと浮かんだ食いしん坊的な思いつきに一大プロジェクトを立ち上げました。しかし畑がない！無ければ作ってしまえとディケア周りの植木を抜き、大胆にも畑にしてしまい、ふかわ・くにくさファームと名付けました。

畑作り・野菜作りの先生役のご利用者の方々とたくさん職員の汗と愛情を栄養に（笑）美味しそうな野菜で賑わう畑となりました。いろいろハプリングもありましたが、野菜の成長を見守る優しい顔や料理にして食べる時の笑顔にまたやる気が沸いてきます。

（ふかわ・くにくさ）
介護職 山川



介護の知恵袋

水虫について

水虫菌は高温多湿な時期に増殖します



気づかないうちに家族などにつつてしまします



10・11月の行事予定

11月 秋祭り

このほかに、毎月ショッピング、コンサート、誕生日会を行なっています。

暦の上では秋になりましたが、残暑厳しい日が続いています。各地で35度以上の猛暑日が続くなど記録的な夏となりました。

7月23日(土)に宇品の花火大会が開催されました。今年もでじま・くにくさでは、広島を彩る約1万発の豪快で綺麗な花火をご利用者と一緒に見ることができました。

一方、くにくさ苑では、8月6日(土)に夏祭りが行われました。絶好の晴天に恵まれ、盆踊り・屋台など夏の楽しいひと時を過ごされました。大変暑い中でしたが、皆様のご協力のもと無事に終えることができました。お忙しい中、たくさんの方々にご参加頂きまして、職員一同大変感謝しております。

さて、9月には敬老会、10月にはふかわ秋祭りを予定しております。夏祭りに続き、皆様に存分に楽しんで頂きたいと思っています。

（くにくさ苑 事務 川崎 大樹）

